

景況れぼうと すみだ 1 1 1

目 次

1	区内中小企業の業況 1
2	区内製造業の業況 2
3	区内卸売業の業況 4
4	区内小売業の業況 5
5	区内サービス業の業況 6
6	区内建設業の業況 7
7	区内不動産業の業況 8
8	特別調査 9

調査対象とした区内事業所数と回収状況

	調査数	回収数	未回収の理由
製造業	228	224	倒産・廃業 7
卸売業	71	71	移転・不在 1
小売業	82	79	調査拒否 0
サービス業	33	33	取引解消 0
建設業	12	11	休業 0
不動産業	21	21	その他 0
合計	447	439	

「景況れぼうとすみだ」は、一般社団法人東京都信用金庫協会が区内企業を対象に行った調査資料をもとに、墨田区が編集したものです。

発行月 = 平成 2 8 年 3 月

発行者 = 墨田区産業観光部産業経済課 ☎5608 - 6186 (直通)

平成 2 7 年 1 0 月 ~ 1 2 月期 【第 1 1 1 号】

企業における取組事例

情報提供：すみだ中小企業センター

自社の強みを生かす顧客戦略

一般消費者向けの商品を製造・販売している企業にとって重要なことは、“どのような顧客をターゲットにするか”を決めることです。例えば、「女性向け雑誌」を作るのではなく、「ファッションに興味がある、40歳前後の女性向け雑誌」を作るということです。このようにすると、方向性が明確になり、顧客の要望を確実に反映することができます。この際、40歳前後の女性のファッションに関することが自社の得意分野であれば、商品がより効果的に作れます。

区内D店（パン製造・販売業、2名）は、パン好き糖質制限ダイエッター注目の店です。ご自身の健康改善の経験を活かし、糖質を控えている方をターゲットとしたパン作りをしています。低糖質のパンの扱いは、通信販売ショップで多々見かけますが、実店舗で大々的に販売しているところは、ほとんどありません。D店は、通信販売＋店舗販売＋店内飲食の3形態を取り、顧客の生の声を収集できるようにしています。素材本来の栄養素の効果が発揮されるようにするとともに、味と食感にも考慮し、常に顧客要望を反映した新商品の研究開発を行って、パンのラインナップを充実させています。そして、客層を意識して、店内では低糖質に関する本も多く用意し、閲覧できるようにしています。

また、D店は、糖質を控えている方用の保存食として、低糖質パンの缶詰も製作中です。さらに、小麦粉や卵アレルギー体質の方でも食べられるパンも研究し、製造・販売しています。

【インタビュー】

中セ（すみだ中小企業センター）：普通のパン以外を作るようになったきっかけを教えてください。

D店：「小麦粉を使っていないパンはありませんか？」とアレルギーに悩むお客様から尋ねられたのがきっかけです。普通のパンを食べられない人が多々いらっしゃるのことがわかりました。私自身も糖尿病の予備軍と診断されたこともあるので、健康上の悩みを抱えた方にも食べられるパンづくりを目指すようになりました。まずは、パンの素材の研究から始め、低糖質のパンを手掛けました。

中セ：新商品開発にあたっての苦労話をお聞かせ下さい。

D店：「健康」と「美味しさ」を両立させなければならないので、“素材配合をどのようにするか”など試行錯誤の日々が続きました。

中セ：なぜ、低糖質パンの缶詰を作ろうと思ったのですか。

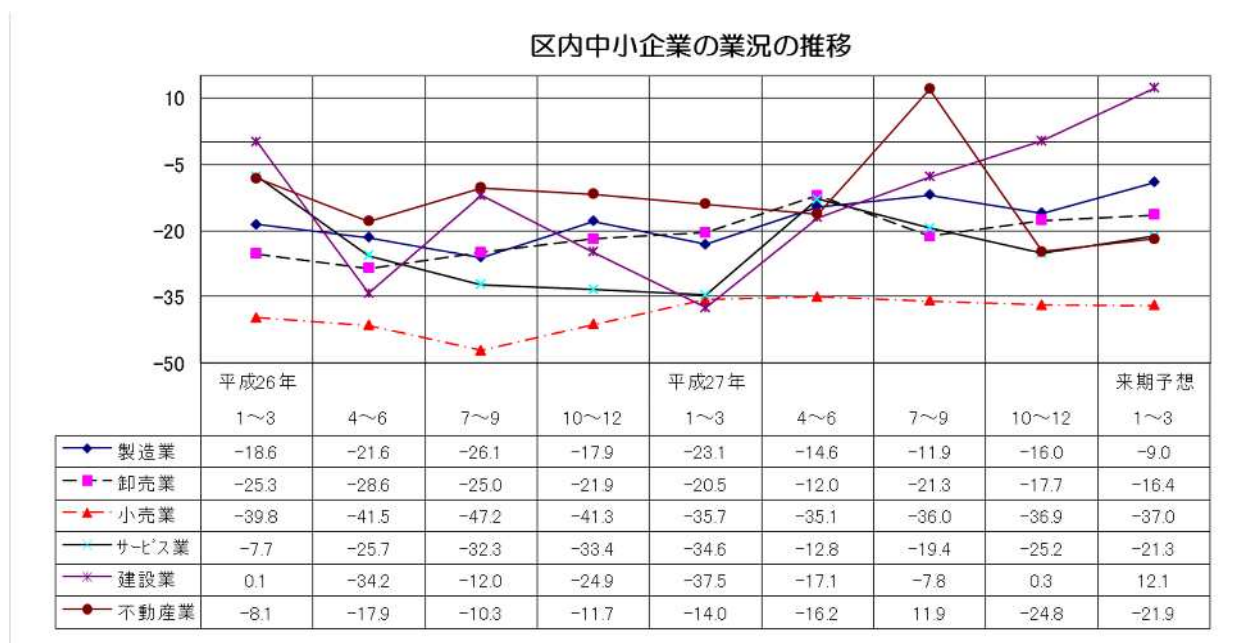
D店：災害時の避難所には、糖質を控えている方もいらっしゃるはずで、そのような方にも、パンを食べて頂きたいと思ったからです。

中セ：ありがとうございました。では、最後に一言をお願いします。

D店：一人でも多くの方に、美味しいパンを食べていただけるように挑戦を続けていきたいと思えます。普通のパンもありますので、それぞれ異なる目的で足を運んでいただいた皆様に、出会ったことのないパンの存在に触れていただき、さらには、パンの栄養成分を知って食生活に活用していただければと願っています。そして将来、パン工場を持ちたいとも思っています。

以上

1 区内中小企業の業況



平成 27 年 10 月～12 月期の区内中小企業の業況は、建設業は大きく改善し、卸売業は悪化幅がやや縮小した。小売業は前期並の悪化幅であり、製造業は悪化幅がやや拡大した。サービス業は悪化幅が大きく拡大し、不動産業は水面下に大幅に落ち込んだ。

業種別に見ると、製造業は依然として減少傾向にあり、今期は前期に比べ悪化幅がやや拡大した。来期の業況においては、悪化幅がかなり縮小することが予想される。

卸売業は、前期と同様に減少傾向のままであるが、悪化幅がやや縮小した。来期の卸売業の業況は、今期とほぼ同様の水準で推移することが予想される。

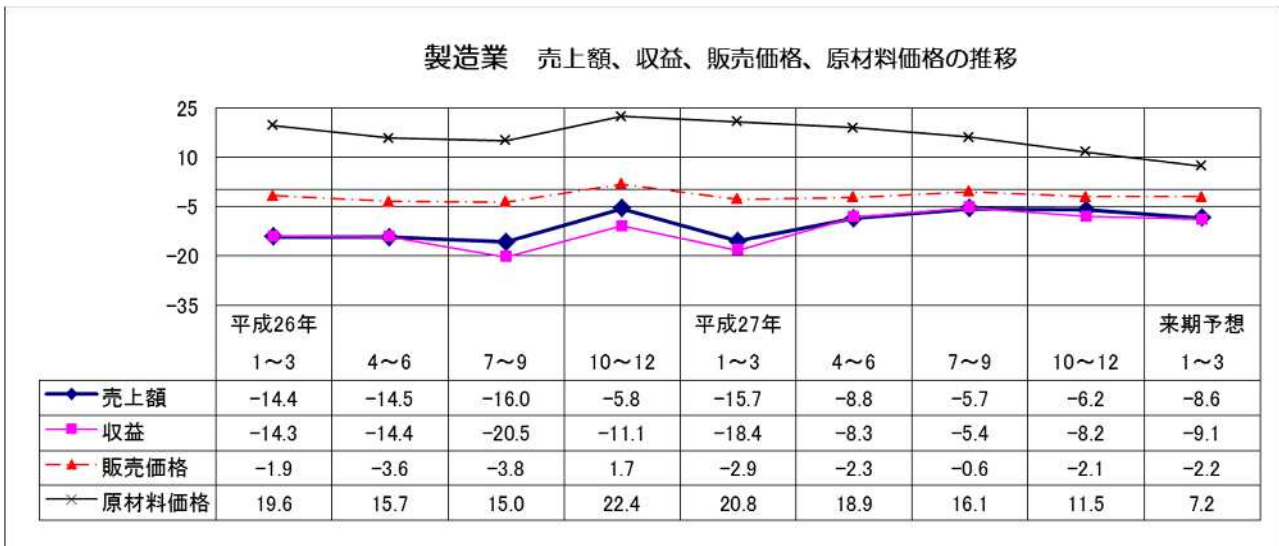
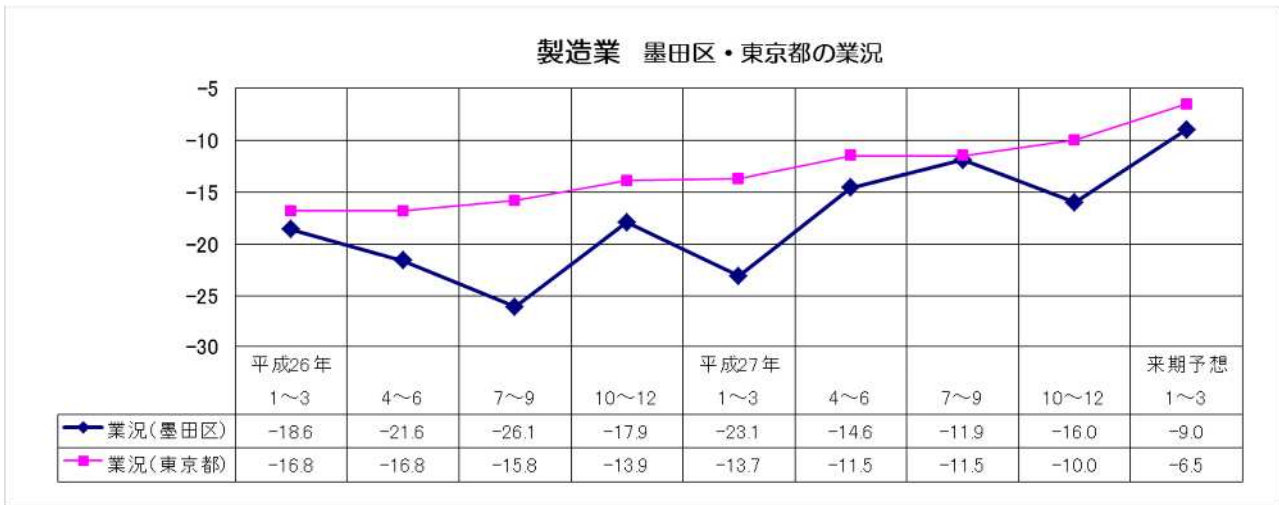
小売業において、前期と同様の低下基調であり、今期も前期並である。来期においても、今期とほぼ同様の水準で推移することが予想される。

サービス業において、前期と同様に減少傾向のままであり、今期は前期より悪化幅が大きく拡大した。来期においては、悪化幅がやや縮小することが予想される。

建設業は、前期に比べて今期は大幅に改善した。来期においても、大きく好感が強まると予想される。

不動産業は、前期に比べて今期は大幅に悪化へと転じた。来期においては、悪化幅がやや縮小されると予想される。

2 区内製造業の業況

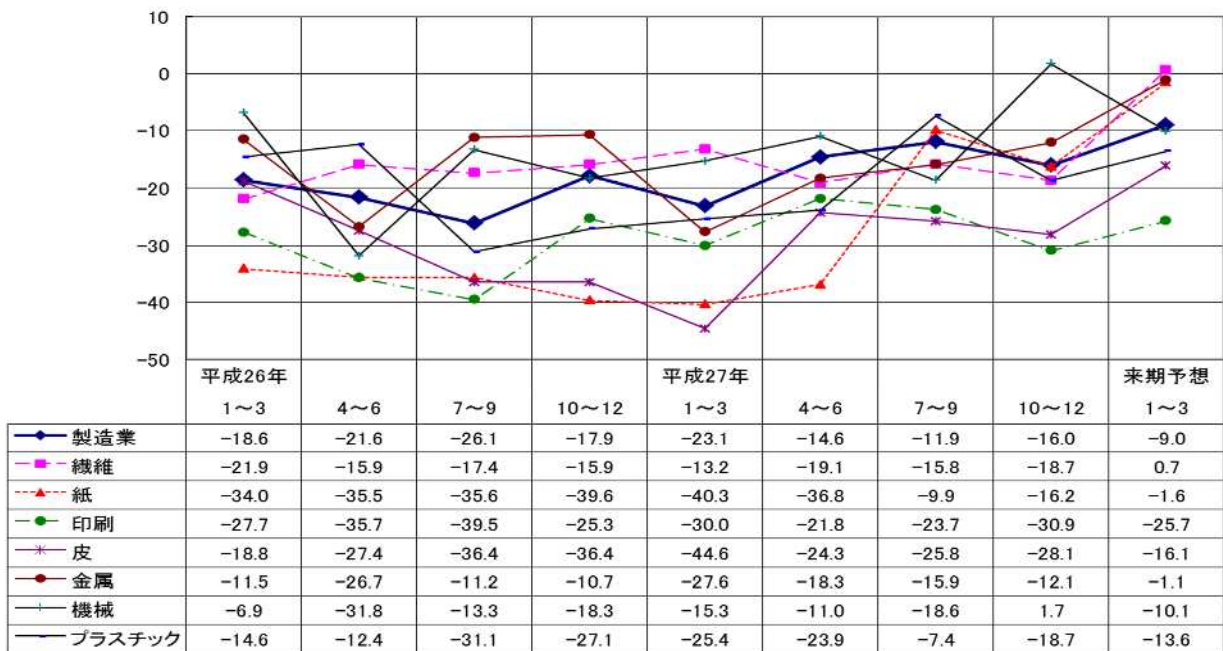


区内製造業の今期業況は、依然として減少傾向にあり、前期に比べ悪化幅がやや拡大した。来期の業況においては、大きく改善することが予想される。傾向としては、都内製造業と同様の業況感で推移することが予想される。

今期の売上額及び販売価格は、前期同様の水準で推移した。収益は減少幅がやや拡大し、原材料価格は上昇幅がやや縮小した。

全体的な傾向としては、来期の収益及び販売価格は、今期同様の水準で推移し、売上額においては減少幅がやや悪化すると予想される。原材料価格は、今期と比較して上昇幅がやや縮小すると見られる。

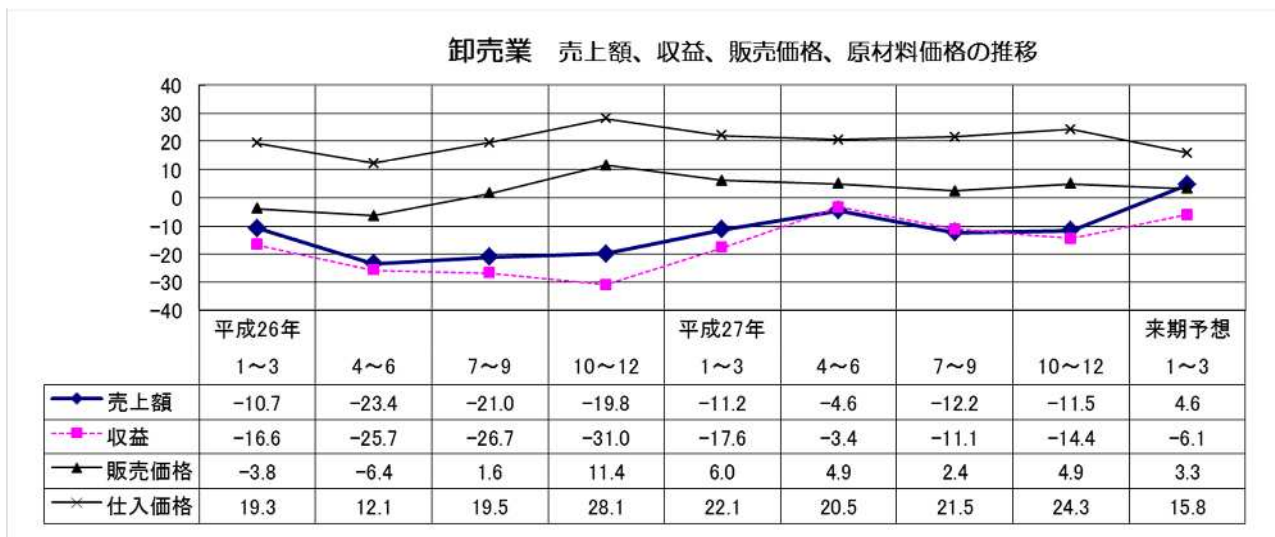
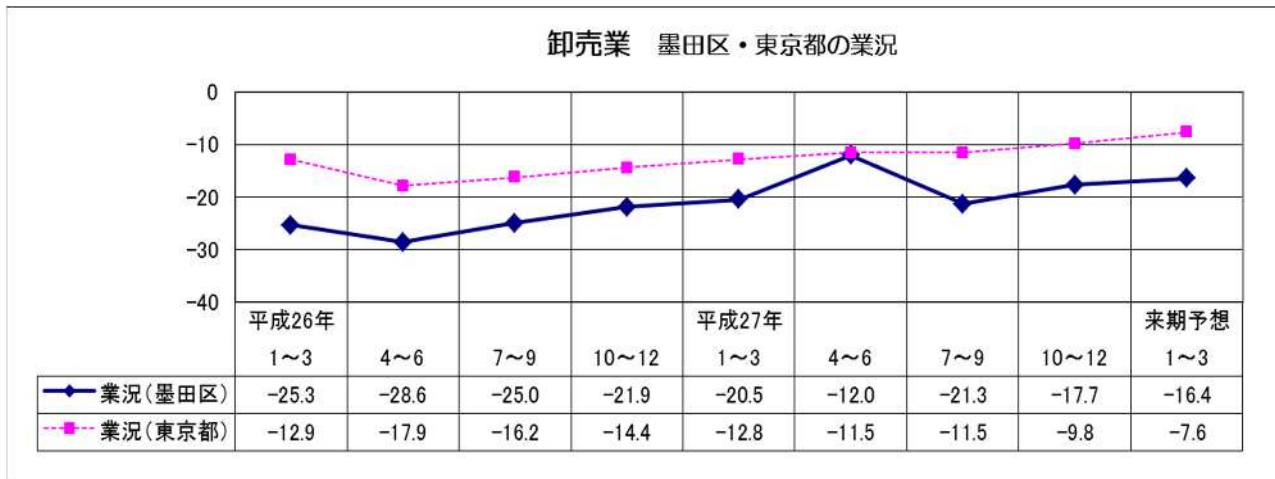
製造業 業種別業況の推移



区内製造業の業況を業種別に見ると、機械（一般機械器具、金型）は、非常に大きく改善し、金属（金属プレス、メッキ・彫刻、熱処理業）は、悪化幅がやや縮小した。繊維（繊維工業、衣服・その他繊維製品）、皮（なめし皮・同製品・毛皮）は、悪化幅がやや拡大し、紙（パルプ・紙、紙加工品）、印刷（出版、印刷、製版、製本業）、プラスチック（プラスチック製品）は、悪化幅がかなり拡大した。

来期において、繊維（繊維工業、衣服・その他繊維製品）は、大幅に好転し、紙（パルプ・紙、紙加工品）、皮（なめし皮・同製品・毛皮）、金属（金属プレス、メッキ・彫刻、熱処理業）は、今期よりも悪化幅がかなり縮小すると予想される。印刷（出版、印刷、製版、製本業）、プラスチック（プラスチック製品）は、悪化幅がやや縮小し、機械（一般機械器具、金型）は、悪化幅がかなり拡大すると予想される。

3 区内卸売業の業況

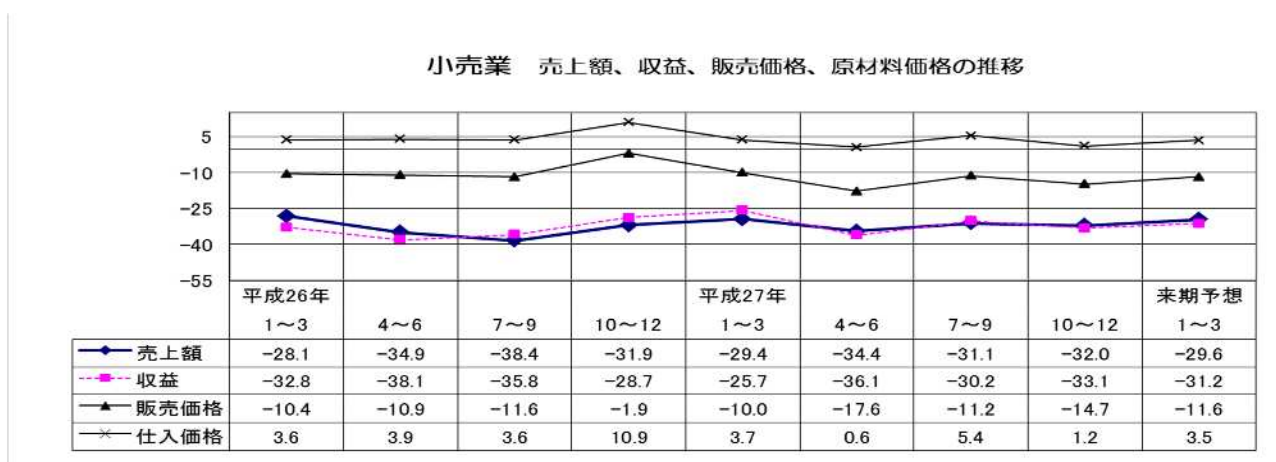
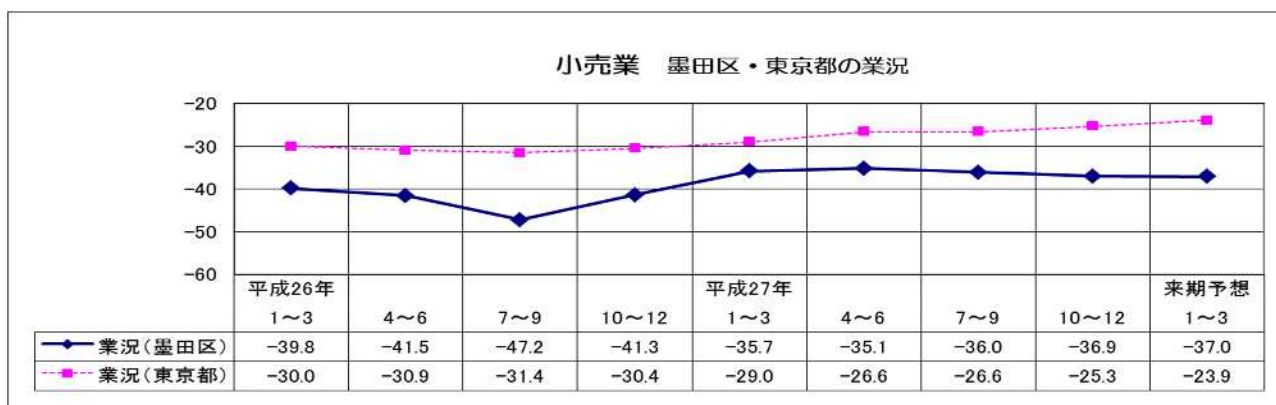


区内卸売業の今期業況は、悪化幅がやや縮小し、来期は今期と同様ほぼ変化がないと予想される。傾向としては、都内卸売業に比べやや低い水準にあるが、ほぼ同様の業況感で推移することが予想される。

今期の販売価格及び仕入価格は、上昇幅がやや拡大し、売上額は、前期同様の水準で推移した。収益は、減少幅がやや拡大した。

全体的な傾向としては、来期の売上額は大きく増加に転じ、収益は減益幅がかなり縮小することが予想される。来期の販売価格は今期同様の水準で推移し、仕入価格は上昇幅がかなり縮小すると予想される。

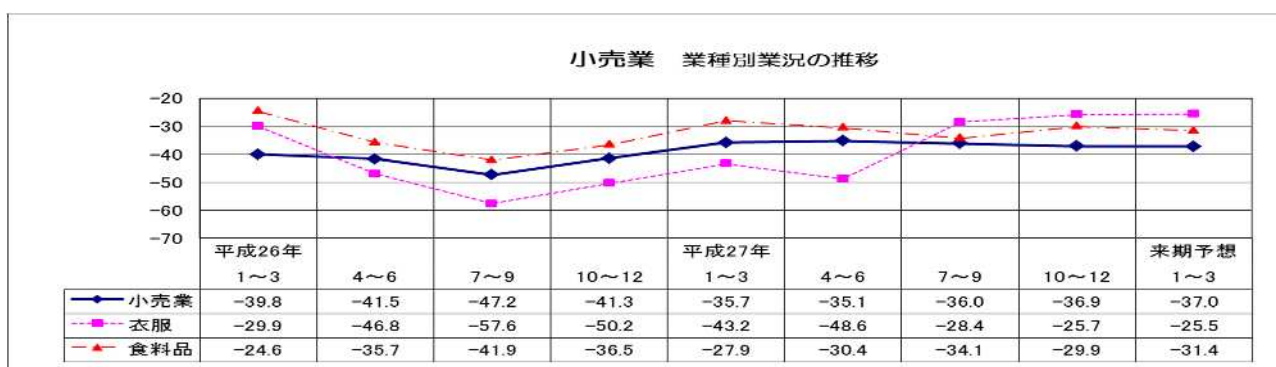
4 区内小売業の業況



区内小売業の今期業況は、前期並の推移であった。来期においても、今期並の推移であると予想される。

今期の売上額は、前期同様の水準であった。収益及び販売価格は、減少・下降幅がやや拡大し、仕入価格は上昇幅がやや縮小した。

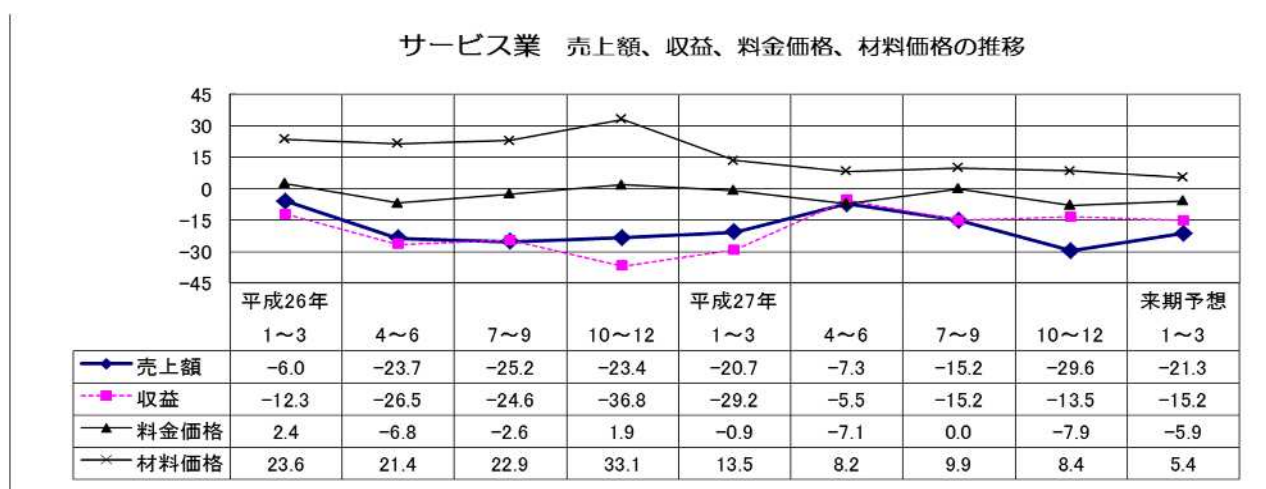
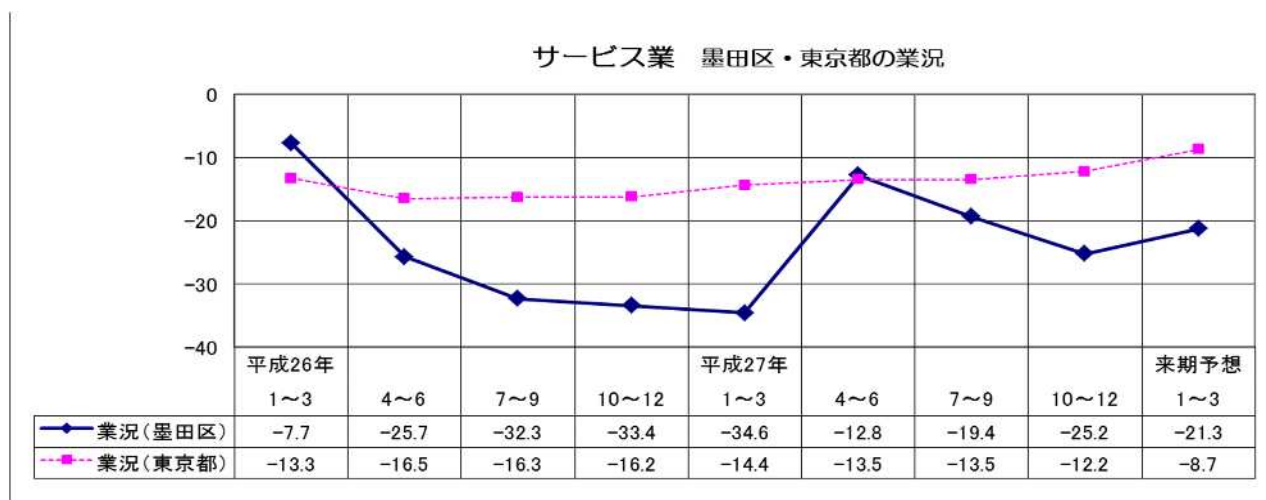
来期の仕入価格は上昇幅がやや拡大し、収益は前期同様の水準で推移すると予想される。売上額及び販売価格は、減少・下降幅がやや縮小すると予想される。



区内小売業の業種別今期業況は、衣服（呉服、身の回りの品）及び食料品（飲食料品）は悪化幅がやや縮小した。

来期においては、衣服（呉服、身の回りの品）及び食料品（飲食料品）は、今期並と予想される。

5 区内サービス業の業況

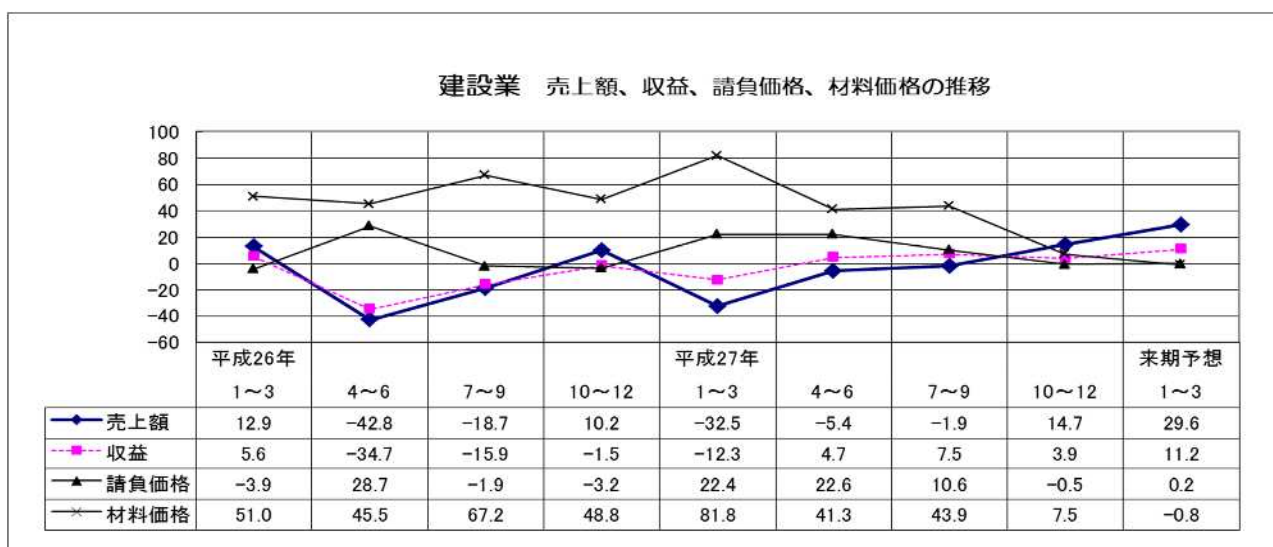
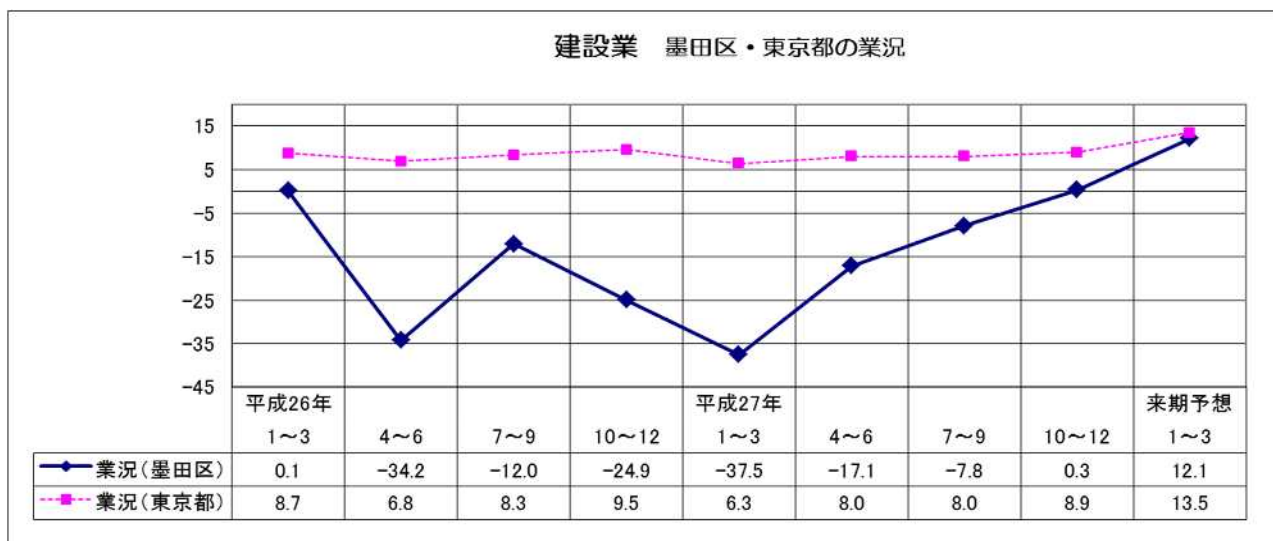


区内サービス業の今期業況は、悪化幅が大きく拡大した。来期において、悪化幅がやや縮小すると予想される。

今期の収益及び材料価格は、前期同様の水準で推移し、売上額及び料金価格は、減少・下降幅がかなり拡大した。

全体的な傾向として、来期の売上額は減少幅がかなり縮小し、料金価格は下降幅がやや縮小すると予想される。収益は、前期並の悪化幅であり、材料価格は、上昇幅がやや縮小すると予想される。

6 区内建設業の業況

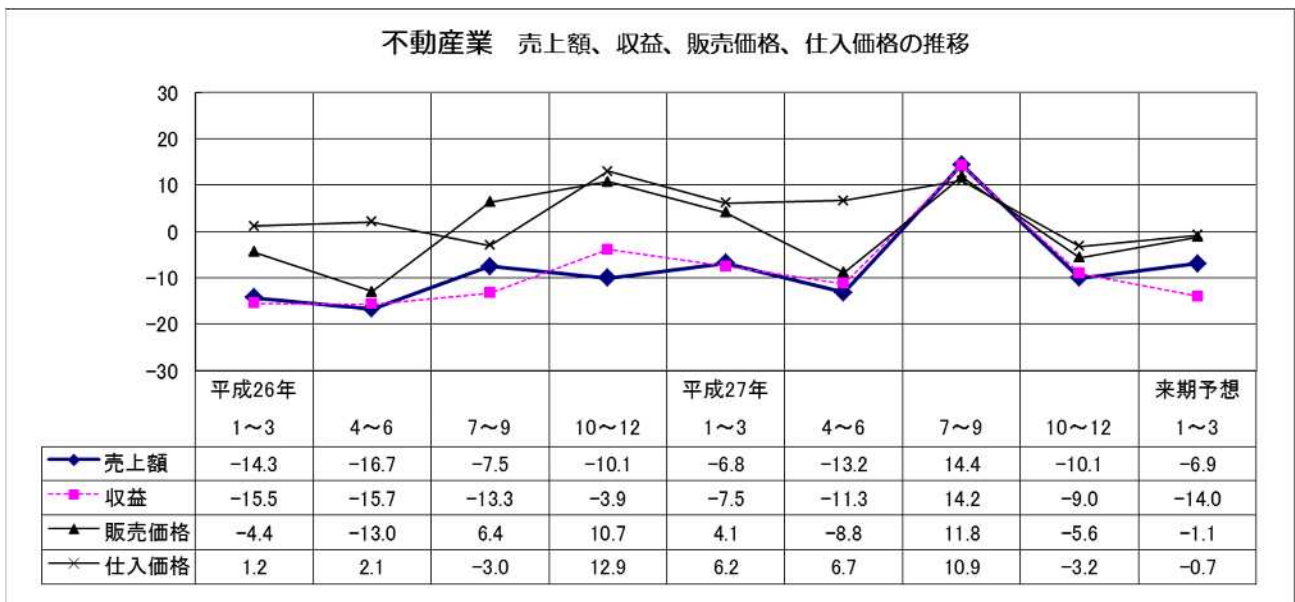
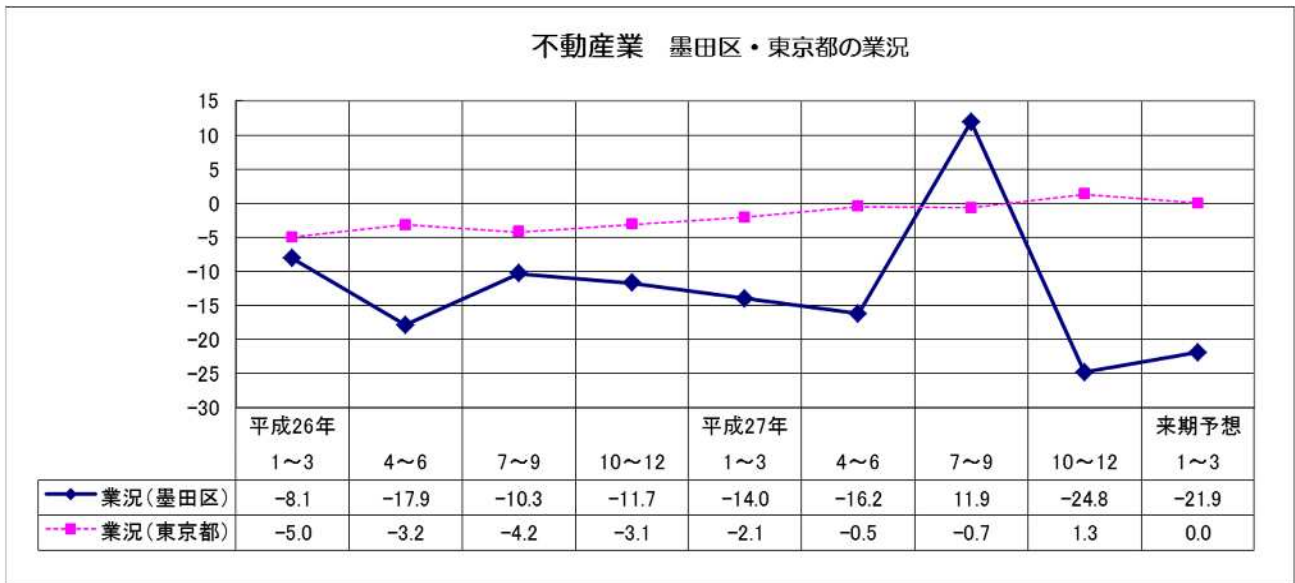


区内建設業の今期業況は、前期に比べて今期は大きく好転した。傾向としては、都内建設業に比べて今期は大きく持ち直し、来期においてもかなり改善することが予想される。

今期の売上額は大幅に好転し、収益は増加幅がやや縮小した。請負価格は上昇から下降へと転じ、材料価格は上昇幅が大幅に縮小した。

全体の傾向として、来期の売上額及び収益は増加幅が大きく拡大すると予想される。請負価格は、今期同様の水準で推移し、材料価格は上昇から下降へと転じると予想される。

7 区内不動産業の業況



区内不動産業の今期業況は、水面下に大幅な落込みを見せた。来期は悪化幅がやや縮小することが予想される。

今期の売上額、収益、販売価格及び仕入価格は、大幅な減少・下降を見せ、水面下に落ち込んだ。

全体の傾向として、来期の売上額、販売価格及び仕入価格は、減少・下降幅がやや縮小し、収益は、減少幅がやや拡大することが予想される。

8 特別調査（平成28年の経営見通し）

平成27年10月～12月期 調査

1 平成28年の景気見通し

	回答数	非常に良い		良い		やや良い		普通		やや悪い		悪い		非常に悪い		
総数	439	6	1.4	5	1.1	28	6.4	179	40.8	143	32.6	75	17.1	3	0.7	
業種	製造業	224	1	0.4	3	1.3	11	4.9	90	40.2	77	34.4	41	18.3	1	0.4
	卸売業	71	2	2.8	1	1.4	6	8.5	27	38.0	21	29.6	13	18.3	1	1.4
	小売業	79	3	3.8	1	1.3	2	2.5	37	46.8	25	31.6	11	13.9	0	-
	サービス業	33	0	-	0	-	3	9.1	10	30.3	12	36.4	7	21.2	1	3.0
	建設業	11	0	-	0	-	2	18.2	5	45.5	3	27.3	1	9.1	0	-
	不動産業	21	0	-	0	-	4	19.0	10	47.6	5	23.8	2	9.5	0	-

2 平成28年の自社の業況見通し

	回答数	非常に良い		良い		やや良い		普通		やや悪い		悪い		非常に悪い		
総数	439	7	1.6	5	1.1	38	8.7	181	41.2	153	34.9	51	11.6	4	0.9	
業種	製造業	224	2	0.9	2	0.9	22	9.8	97	43.3	76	33.9	24	10.7	1	0.4
	卸売業	71	2	2.8	2	2.8	7	9.9	25	35.2	27	38.0	7	9.9	1	1.4
	小売業	79	3	3.8	0	-	2	2.5	32	40.5	30	38.0	11	13.9	1	1.3
	サービス業	33	0	-	0	-	1	3.0	12	36.4	13	39.4	6	18.2	1	3.0
	建設業	11	0	-	1	9.1	3	27.3	4	36.4	2	18.2	1	9.1	0	-
	不動産業	21	0	-	0	-	3	14.3	11	52.4	5	23.8	2	9.5	0	-

3 平成28年の売上額伸び率見通し

	回答数	30%以上の増加		20～29%の増加		10～19%の増加		10%未満の増加		変わらない		10%未満の減少		10～19%の減少		20～29%の減少		30%以上の減少		
総数	439	7	1.6	4	0.9	14	3.2	67	15.3	206	46.9	101	23.0	31	7.1	4	0.9	5	1.1	
業種	製造業	224	2	0.9	1	0.4	3	1.3	41	18.3	107	47.8	52	23.2	14	6.3	2	0.9	2	0.9
	卸売業	71	2	2.8	2	2.8	5	7.0	14	19.7	30	42.3	13	18.3	5	7.0	0	-	0	-
	小売業	79	3	3.8	0	-	1	1.3	4	5.1	38	48.1	23	29.1	9	11.4	1	1.3	0	-
	サービス業	33	0	-	0	-	1	3.0	3	9.1	15	45.5	8	24.2	3	9.1	1	3.0	2	6.1
	建設業	11	0	-	1	9.1	3	27.3	3	27.3	2	18.2	2	18.2	0	-	0	-	0	-
	不動産業	21	0	-	0	-	1	4.8	2	9.5	14	66.7	3	14.3	0	-	0	-	1	4.8

4 自社の業況が上向く転換点見通し

	回答数	すでに上向いている		6か月以内		1年後		2年後		3年後		3年超		業況改善の見通しは立たない		
総数	435	47	10.8	23	5.3	60	13.8	42	9.7	53	12.2	78	17.9	132	30.3	
業種	製造業	223	24	10.8	11	4.9	35	15.7	20	9.0	32	14.3	40	17.9	61	27.4
	卸売業	69	12	17.4	5	7.2	13	18.8	12	17.4	4	5.8	7	10.1	16	23.2
	小売業	79	3	3.8	5	6.3	4	5.1	4	5.1	7	8.9	16	20.3	40	50.6
	サービス業	32	5	15.6	1	3.1	4	12.5	1	3.1	3	9.4	9	28.1	9	28.1
	建設業	11	2	18.2	1	9.1	1	9.1	2	18.2	1	9.1	2	18.2	2	18.2
	不動産業	21	1	4.8	0	-	3	14.3	3	14.3	6	28.6	4	19.0	4	19.0

5 マイナンバー制度への対応度合いと相談相手

	回答数	十分に対応できている		対応できている		あまり対応できていない		まったく対応できていない		取引金融機関		国・自治体・行政機関等		弁護士・税理士・社労士等の専門家		システム業者		自社で対応(相談しない)		わからない		
総数	438	36	8.2	132	30.1	199	45.4	70	16.0	141	32.2	13	3.0	174	39.7	4	0.9	54	12.3	48	11.0	
業種	製造業	224	15	6.7	74	33.0	99	44.2	35	15.6	74	33.0	9	4.0	85	37.9	1	0.4	28	12.5	23	10.3
	卸売業	71	6	8.5	21	29.6	36	50.7	8	11.3	16	22.5	2	2.8	38	53.5	2	2.8	5	7.0	8	11.3
	小売業	79	10	12.7	19	24.1	36	45.6	14	17.7	36	45.6	1	1.3	17	21.5	1	1.3	13	16.5	11	13.9
	サービス業	33	5	15.2	7	21.2	14	42.4	7	21.2	8	24.2	0	-	19	57.6	0	-	2	6.1	4	12.1
	建設業	10	0	-	3	30.0	3	30.0	4	40.0	2	20.0	0	-	5	50.0	0	-	2	20.0	1	10.0
	不動産業	21	0	-	8	38.1	11	52.4	2	9.5	5	23.8	1	4.8	10	47.6	0	-	4	19.0	1	4.8